

悠游たより 心游たより

第265号
令和7年

4月

発行 新居浜生涯学習大学
〒792-0023

新居浜市繁本町 8-65
電話・FAX(0897) 33-2991

メール n-daigaku@city.niihama.lg.jp



今年も一緒に、愉しく学んでまいりましょう。

令和7年度『新居浜生涯学習大学』がスタートします。

「年々歳々花相似たり、歳々年々人同じからず」とは唐代の詩人、劉希夷の漢詩の一節です。春には桜の花が咲き誇り、私達の心を和ませてくれます。自然の営みは毎年循環しますが、人生は無常、それ故に一期一会の大切さを感じます。日々、新しい学びや仲間と出会うことを大事にされている皆さんとの会話から、ふとこんな言葉を思い出しました。

令和7年度も私達の生涯学習大学が、各界各層の講師陣のご支援、まなびすとの協力、そして多くの受講生の皆さんの旺盛な学習意欲によって開催できますことを心から感謝申し上げます。令和に入って続いてきた新型コロナ禍の影響によって、私たちの学習環境は大きく変化しました。よき変化は上手に採用しながら、本来の対面型の学びの良さも戻り、落ち着いてきたなど感じています。今年度は、シリーズものが30講座、単発の「学んでマナビィ」が35回、トータルで196回の講座プログラムが整いました。締切段階で780名の受講申込をいただきました。希望者多数のため抽選でお断りした講座があり、大変申し訳なく思っております。ぜひ、次の機会に再挑戦して下さい。

今年は「生涯教育」という考え方がユネスコで提唱されて60年、還暦を迎えます。ちなみに私達の生涯学習大学は34歳の働き盛りです。今年のキャッチフレーズは「学歴社会を越え、最新の学習歴が尊重される社会の実現を目指そう！」を掲げました。人生百年時代といわれる中、最初の4分の1に過ぎない学校の学びだけで、乗り切ることが困難なことは誰の目にも明らかです。人生の壁や岐路に出会うたびに「学び直し」や「学びほぐし」が必要になってきます。さらには人生に彩りを添え、豊かにしていくためには知的好奇心が大切になってきます。そんな皆様の思いを受けとめ、更なる充実に努めて参りたいと思います。

実現のために三つの視点を掲げました。一点目は「学びの愉しさを共有しよう」です。去年は「楽しさ」を提案しました。「楽しさ」には受動的なイメージがありますが、「愉しさ」には自分で選びとるという主体性が込められています。愉しさを誰かと共に味わいたいと思います。二点目は「きっと何かの役に立つ」です。世の中の変化は急激です。未だにスーパーや病院で頭を悩まします。スマホを操作しても分からないことが一杯、それらを少しでも解決できれば何よりです。三点目は「対話とつながりを大切に」です。人は皆ひとりでは生きていけません。でも、異なる価値観を持つ人と一緒にやっていくのは大変です。そんな時に大事なのが「対話」です。問答無用ではなく、話し合いながら折り合いを付けていくチカラが大事です。そんな学びを増やしていきたいと思います。

今年も皆様と一緒に学び合えることを愉しみにしています。皆様からの意見をもとに、よりよい生涯学習大学にしていきたいと思っております。また、“まなびすと”になって一緒に企画運営に関わりたいという人も大歓迎です。気軽にお声掛けください。(文責 関)





「私の生涯学習」



明星 豊茂

私は昭和 22 年に新居浜の昭和通りの近く（今の住友銀行の通りをはさんで）に生まれて、現在は、東予信用金庫の前に住んでいる 77 歳の後期高齢者です。

少し経歴を紹介します。

昭和 22 年、明星家の長男に生まれ、幼稚園に入園を希望したが駄目でした。

その後は宮西小学校、北中学校、新居浜工業高校に進学した。

しかし、もっと勉強したい希望があり、親に相談し何とか許してもらい徳島大学の工学部へ入学し、さらに大学院に行きたいと希望をし、学費だけを出してもらい、生活はアルバイトと、当時の YH（ユースホステル）のヘルパーとして生活していた。今の若い人は YH はほとんど知らないと思いますが当時は旅行するのに安くて、全国の若い人たちが集まってくる楽しいところでした

卒業後の就職は新居浜の地元の住友重機械工業株式会社を選びました。東京への転勤があり、所沢に退職金で家を買って 3 人の子供たちを育て、定年退職後に父親が亡くなったので新居浜の我が生家に帰り、数年後母親もなくなり、現在に至る。退職後は姉の土地を借り、野菜中心の栽培をしながら、生涯学習講座で主に新居浜市を知るため歴史の勉強をし、さらに色々と教材を広げながら今日に至っている。

今は、「これからのまちづくり講座」「十河信二の人生～新幹線の父の事跡を辿る～」「別子銅山の歴史をたどる」「人間学講座～『金剛般若波羅蜜経』を読む～」「源氏物語の世界へようこそその参」「学んでマナビィ もっと知りたい！新居浜の美術史」「学んでマナビィ 宇摩の歴史を訪ねて」の講座を受講している。

生涯学習は私にとっては新居浜市を知るための勉強であり、ボケないための学習でもあります。

また、新居浜生涯学習大学「募集案内」の小冊子もでき非常に参考になります。





「いつまでも元気で！」

No.47
私の生涯学習

高橋 いう子

ここ数年健康上の不安と気力・体力の衰えを痛切に感じ、このまま人生の晩年を迎えていいものかと自問した所、「いかん！」と一念発起！生涯学習の世界に飛び込んでみました。どの講座も定員をオーバーするほどの人気と聞いていましたが、実際皆さんの熱量はとても大きくいい刺激を受けています。

学生を終えて何年振りか？「学ぶ」ことにまた挑戦です！ただ、若い時はお話の内容がもう少し頭に残ったはずですが、今はその時は分かったつもりでも、家に帰って思い出そうとしても・・・あやふやな記憶で何とも情けない！でも、楽しいと感じることはすごく心身にいいと信じて頑張ります。



そして今年を受講生として参加するだけでなく、「今日から始める介護予防」の講座にも関わらせていただき、そこでも皆さんの健康に対する意識の高さに驚かされています。いつまでも元気でいきいきと暮らしたい！そう願うのは当たり前ですよね。その当たり前を実現するのに大事なことが介護予防です。

介護予防と聞くと高齢者がすることって思いませんか？いえいえ、若い時から取り組むことが大事で、元気なうちから運動、食事、社会参加を心掛けることが大切です。運動と言えばこの講座で紹介しているのが PPK 体操。皆さんの地域の自治会館などで PPK 体操をしていませんか？この



体操は高齢者向けに考えられたものですが、若い人でも筋力の維持に効果的です。自分にはまだ早いなんて思わないで参加してみてください。筋肉に効きますよ。PPK 体操を中心に地域で健康の輪が広がっていくとうれしいです。

学習できる喜びをしっかりと感じながら、試験なんてない！楽しいのが一番の「生涯学習」、皆さんと一緒に思い切り楽しみます。先輩方々よろしくお願いします。





講座カレンダー



📅 予定のご確認を...

※警報や災害・講師の都合などで日程を変更することがあります。

日	曜	講座名	回	テーマ	時間	場所
10	土	M・日本茶	1	新茶の美味しい淹れ方と流行りの日本茶	10:00	生涯学習センター研修室
16	金	M・PPK 体操	1	皆で楽しく♪PPK (ぴんぴんキラリ体操)	13:30	ふれあい多目的アリーナ
19	月	「お手玉遊び」講座	1	お手玉(ゆり等及びヨーヨーお手玉)	10:00	ふれあい教養娯楽室
20	火	超入門ハングル講座	1	ハングルの世界にようこそ	14:00	生涯学習センター研修室
22	木	M・新居浜のアート	1	新居浜アート事情あれこれ	10:00	生涯学習センター研修室
23	金	健康いきいきライフ	1	元気に過ごすための秘策とは?	13:30	ふれあい多目的アリーナ
24	土	SDGsから考える...	1	コーヒーから考えるSDGs	9:30	生涯学習センター研修室
26	月	M・美容	1	大人の美容女子会	13:30	生涯学習センター研修室
27	火	暮らしに生かす書道教室	1	祝辞表書き	13:30	生涯学習センター研修室
29	木	科学博物館講座	1	来島海峡を通る船を導く光について	10:00	科学博物館第1研修室
30	金	M・豆腐	1	豆腐について楽しく学ぶ	10:00	現地・その他
31	土	日本文学講座	1	狭衣物語をよみつぐ『道芝の露』に消えにし人	13:30	文セン別館視聴覚教室
31	土	新居浜高専市民講座	1	倒木事故を防ぐ! AIが木の空洞を見つける	9:30	新居浜高専視聴覚教室



新居浜市生涯学習大学事務局です。今年度もたくさんの方にお申込みいただきありがとうございました。

これから一年間、みんなと一緒に学び、成長していきましょう。

